



2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 第一生命ホールディングス株式会社

コード番号 8750

URL <https://www.dai-ichi-life-hd.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲垣 精二

問合せ先責任者 (役職名) 主計・経理ユニット長 (氏名) 野地 裕敬

(TEL) 050-3780-6930

定時株主総会開催予定日 2022年6月20日

配当支払開始予定日

2022年6月21日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	8,209,708	4.9	590,897	6.9	409,353	12.5
2021年3月期	7,827,806	10.0	552,861	153.2	363,777	—

(注) 包括利益 2022年3月期 △130,395百万円 (—%) 2021年3月期 1,143,981百万円 (582.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	383.15	382.96	8.9	0.9	7.2
2021年3月期	325.61	325.41	8.5	0.9	7.1

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 5,529百万円 2021年3月期 10,643百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	65,881,161	4,408,507	6.7	4,302.56
2021年3月期	63,593,705	4,807,129	7.6	4,329.08

(参考) 自己資本 2022年3月期 4,407,812百万円 2021年3月期 4,806,208百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	△462,076	963,276	△180,707	2,616,743
2021年3月期	△79,904	551,362	65,587	2,262,910

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	0.00	—	62.00	62.00	68,833	19.0	1.6
2022年3月期	—	0.00	—	83.00	83.00	85,030	21.7	1.9
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	86.00	86.00		30.9	

(注) 配当金総額には、株式給付信託(J-ESOP)導入に伴い設定した信託口に対する配当金(2021年3月期244百万円、2022年3月期323百万円)は含めておりません。

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	7,612,000	△7.3	512,000	△13.4	285,000	△30.4	278.19

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2022年3月期	1,031,348,700株	2021年3月期	1,198,755,800株
2022年3月期	6,886,547株	2021年3月期	88,541,025株
2022年3月期	1,068,380,895株	2021年3月期	1,117,211,333株

- (注) 1. 1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、添付資料「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。
2. 自己株式数については株式給付信託（J-ESOP）導入に伴い設定した信託口が所有する当社株式(2022年3月期末3,899,900株、2021年3月期末3,942,700株)を含んでおります。

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	205,479	7.9	192,682	7.5	188,635	7.2	167,237	△22.8
2021年3月期	190,425	2.5	179,179	2.6	175,928	2.5	216,513	148.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	156.53	156.46
2021年3月期	193.80	193.68

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	1,868,818	1,266,171	67.7	1,235.26
2021年3月期	1,896,259	1,367,153	72.0	1,230.60

(参考) 自己資本 2022年3月期 1,265,476百万円 2021年3月期 1,366,232百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではなく、また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18

※ 当社は、機関投資家・アナリスト向け電話説明会を2022年5月12日(木)に開催する予定です。当説明会の資料については、TDnet及び当社ホームページにて公表する予定です。

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

① 当期の経営成績

経常収益は、保険料等収入 5 兆2,919億円（前期比11.9%増）、資産運用収益 2 兆5,511億円（同6.2%減）、その他経常収益3,666億円（同3.0%減）を合計した結果、前連結会計年度に比べ3,819億円増加し、8 兆2,097億円（同4.9%増）となりました。保険料等収入は、第一フロンティア生命において販売が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ増加しました。

一方、経常費用は、保険金等支払金 5 兆8,557億円（同17.1%増）、責任準備金等繰入額3,168億円（同67.4%減）、資産運用費用3,811億円（同16.7%増）、事業費7,521億円（同9.2%増）、その他経常費用3,129億円（同9.1%増）を合計した結果、7 兆6,188億円（同4.7%増）となりました。

この結果、経常利益は、前連結会計年度に比べ380億円増加し、5,908億円（同6.9%増）となりました。また、経常利益に、特別利益、特別損失、契約者配当準備金繰入額、法人税等合計を加減した親会社株主に帰属する当期純利益は4,093億円（同12.5%増）となりました。前連結会計年度に対して増益となったのは、グループ通算制度の導入に伴い、第一フロンティア生命において繰延税金資産を計上したこと等によります。

② 当期の財政状態

a. 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、65兆8,811億円（前期末比3.6%増）となりました。

主な資産構成は、有価証券が51兆5,047億円（同1.2%増）、貸付金が 3 兆9,785億円（同5.7%増）、有形固定資産が 1 兆1,597億円（同4.2%増）であります。

負債の部合計は、61兆4,726億円（同4.6%増）となりました。負債の大部分を占める保険契約準備金は52兆7,459億円（同3.3%増）となりました。

純資産の部合計は、4 兆4,085億円（同8.3%減）となりました。純資産の部のうち、その他有価証券評価差額金は 2 兆3,979億円（同21.5%減）となりました。

b. キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて3,821億円支出増の4,620億円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて4,119億円収入増の9,632億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて2,462億円支出増の1,807億円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、期首から3,538億円増加し、2 兆6,167億円（前連結会計年度末は 2 兆2,629億円）となりました。

(2) 今後の見通し

次期連結会計年度の業績見通しについては、資産運用収益の減少等により、経常収益は 7 兆6,120億円と減収を見込んでおります。なお、当該資産運用収益の減少の多くは、責任準備金の戻入等と相殺されるため利益への影響はありません。経常利益は、第一フロンティア生命における市場価格調整に係る責任準備金戻入額の減少等により、5,120億円と減益を見込んでおります。親会社株主に帰属する当期純利益についても、第一フロンティア生命における市場価格調整に係る責任準備金戻入額の減少等により、2,850億円と減益を見込んでおります。

なお、当該見通しは、現時点で入手可能な情報及び過去の実績等を踏まえた当社独自の予想に基づいて策定しており、市場金利、為替レート及び株式相場については、2022年3月期末を踏まえた前提としております。このため、実際の業績は当該予想と大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

国際財務報告基準(IFRS)については、将来的な適用を想定し調査及び事前検討を行っております。

また、国際会計基準審議会(IASB)が公表した保険契約に関する新会計基準について、保険会社の財務諸表作成に影響を及ぼす可能性を考慮し、現在継続して調査・研究しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	1,884,141	2,183,874
コールローン	403,700	479,900
買入金銭債権	252,140	255,902
金銭の信託	1,130,920	1,106,918
有価証券	50,879,947	51,504,749
貸付金	3,762,666	3,978,577
有形固定資産	1,113,299	1,159,741
土地	761,546	808,368
建物	331,138	332,376
リース資産	5,186	4,499
建設仮勘定	2,168	551
その他の有形固定資産	13,258	13,944
無形固定資産	445,163	502,795
ソフトウェア	117,231	124,331
のれん	42,696	56,245
その他の無形固定資産	285,235	322,218
再保険貸	1,668,969	1,924,898
その他資産	2,016,733	2,748,965
繰延税金資産	12,014	9,378
支払承諾見返	52,861	45,745
貸倒引当金	△28,224	△19,505
投資損失引当金	△627	△779
資産の部合計	63,593,705	65,881,161

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
保険契約準備金	51,051,420	52,745,988
支払備金	753,126	925,110
責任準備金	49,897,294	51,407,655
契約者配当準備金	400,999	413,222
再保険借	796,523	895,123
社債	899,770	870,383
その他負債	4,671,205	5,906,787
売現先勘定	2,346,988	3,115,017
その他の負債	2,324,216	2,791,770
退職給付に係る負債	418,546	392,522
役員退職慰労引当金	998	929
時効保険金等払戻引当金	800	800
特別法上の準備金	264,454	287,358
価格変動準備金	264,454	287,358
繰延税金負債	558,387	256,364
再評価に係る繰延税金負債	71,606	70,652
支払承諾	52,861	45,745
負債の部合計	58,786,576	61,472,654
純資産の部		
資本金	343,732	343,926
資本剰余金	330,065	330,259
利益剰余金	1,375,805	1,334,834
自己株式	△155,959	△12,718
株主資本合計	1,893,643	1,996,301
その他有価証券評価差額金	3,056,350	2,397,969
繰延ヘッジ損益	△2,916	△15,532
土地再評価差額金	△22,026	16,643
為替換算調整勘定	△108,830	4,232
退職給付に係る調整累計額	△10,012	8,197
その他の包括利益累計額合計	2,912,564	2,411,510
新株予約権	920	694
純資産の部合計	4,807,129	4,408,507
負債及び純資産の部合計	63,593,705	65,881,161

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
経常収益	7,827,806	8,209,708
保険料等収入	4,730,301	5,291,973
資産運用収益	2,719,584	2,551,112
利息及び配当金等収入	1,347,865	1,386,792
金銭の信託運用益	28,179	—
売買目的有価証券運用益	132,406	206,378
有価証券売却益	471,363	393,503
有価証券償還益	15,662	21,230
為替差益	444,926	453,064
貸倒引当金戻入額	—	11,340
その他運用収益	1,533	2,718
特別勘定資産運用益	277,646	76,084
その他経常収益	377,921	366,622
経常費用	7,274,945	7,618,811
保険金等支払金	5,001,109	5,855,703
保険金	1,264,692	1,397,477
年金	775,379	778,494
給付金	571,161	653,894
解約返戻金	1,084,700	1,363,354
その他返戻金等	1,305,176	1,662,483
責任準備金等繰入額	971,280	316,837
支払備金繰入額	1,253	48,203
責任準備金繰入額	961,808	260,369
契約者配当金積立利息繰入額	8,218	8,264
資産運用費用	326,626	381,136
支払利息	33,476	26,704
金銭の信託運用損	—	1,572
有価証券売却損	127,053	234,564
有価証券評価損	14,300	7,817
有価証券償還損	6,314	3,545
金融派生商品費用	68,095	40,176
貸倒引当金繰入額	17,225	—
投資損失引当金繰入額	295	247
貸付金償却	369	459
賃貸用不動産等減価償却費	13,188	13,458
その他運用費用	46,306	52,590
事業費	689,057	752,160
その他経常費用	286,870	312,973
経常利益	552,861	590,897

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
特別利益	40,480	10,766
固定資産等処分益	5,471	10,404
関係会社株式売却益	34,994	—
その他特別利益	14	362
特別損失	33,301	39,792
固定資産等処分損	6,899	12,966
減損損失	2,552	3,850
価格変動準備金繰入額	23,658	22,903
その他特別損失	190	72
契約者配当準備金繰入額	77,500	87,500
税金等調整前当期純利益	482,540	474,371
法人税及び住民税等	116,138	136,131
法人税等調整額	2,624	△71,113
法人税等合計	118,763	65,018
当期純利益	363,777	409,353
親会社株主に帰属する当期純利益	363,777	409,353

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	363,777	409,353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	773,016	△653,967
繰延ヘッジ損益	△24,731	△11,381
土地再評価差額金	—	△25
為替換算調整勘定	12,338	110,026
退職給付に係る調整額	17,424	18,185
持分法適用会社に対する持分相当額	2,157	△2,586
その他の包括利益合計	780,204	△539,749
包括利益	1,143,981	△130,395
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,143,981	△130,395

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	343,517	329,860	1,094,483	△126,356	1,641,506	2,283,198	20,437
会計方針の変更による 累積的影響額			△15,150		△15,150		
会計方針の変更を反映 した当期首残高	343,517	329,860	1,079,333	△126,356	1,626,355	2,283,198	20,437
当期変動額							
新株の発行	214	214			429		
剰余金の配当			△70,001		△70,001		
親会社株主に帰属する 当期純利益			363,777		363,777		
自己株式の取得				△29,999	△29,999		
自己株式の処分		△85		396	311		
自己株式の消却					—		
利益剰余金から資本 剰余金への振替		74	△74		—		
土地再評価差額金の 取崩			4,048		4,048		
その他			△1,277		△1,277		
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						773,152	△23,353
当期変動額合計	214	204	296,472	△29,603	267,287	773,152	△23,353
当期末残高	343,732	330,065	1,375,805	△155,959	1,893,643	3,056,350	△2,916

(単位: 百万円)

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	△17,978	△123,850	△27,458	2,134,348	1,063	3,776,918
会計方針の変更による 累積的影響額						△15,150
会計方針の変更を反映 した当期首残高	△17,978	△123,850	△27,458	2,134,348	1,063	3,761,768
当期変動額						
新株の発行						429
剰余金の配当						△70,001
親会社株主に帰属する 当期純利益						363,777
自己株式の取得						△29,999
自己株式の処分						311
自己株式の消却						—
利益剰余金から資本 剰余金への振替						—
土地再評価差額金の 取崩						4,048
その他						△1,277
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△4,048	15,020	17,445	778,215	△142	778,073
当期変動額合計	△4,048	15,020	17,445	778,215	△142	1,045,360
当期末残高	△22,026	△108,830	△10,012	2,912,564	920	4,807,129

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	343,732	330,065	1,375,805	△155,959	1,893,643	3,056,350	△2,916
会計方針の変更による 累積的影響額					—		
会計方針の変更を反映 した当期首残高	343,732	330,065	1,375,805	△155,959	1,893,643	3,056,350	△2,916
当期変動額							
新株の発行	194	194			389		
剰余金の配当			△68,833		△68,833		
親会社株主に帰属す る当期純利益			409,353		409,353		
自己株式の取得				△199,999	△199,999		
自己株式の処分		△104		365	261		
自己株式の消却		△342,874		342,874	—		
利益剰余金から資本 剰余金への振替		342,979	△342,979		—		
土地再評価差額金の 取崩			△38,695		△38,695		
その他			182		182		
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						△658,381	△12,615
当期変動額合計	194	194	△40,971	143,241	102,658	△658,381	△12,615
当期末残高	343,926	330,259	1,334,834	△12,718	1,996,301	2,397,969	△15,532

(単位: 百万円)

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	△22,026	△108,830	△10,012	2,912,564	920	4,807,129
会計方針の変更による 累積的影響額						—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	△22,026	△108,830	△10,012	2,912,564	920	4,807,129
当期変動額						
新株の発行						389
剰余金の配当						△68,833
親会社株主に帰属す る当期純利益						409,353
自己株式の取得						△199,999
自己株式の処分						261
自己株式の消却						—
利益剰余金から資本 剰余金への振替						—
土地再評価差額金の 取崩						△38,695
その他						182
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	38,669	113,062	18,210	△501,053	△225	△501,279
当期変動額合計	38,669	113,062	18,210	△501,053	△225	△398,621
当期末残高	16,643	4,232	8,197	2,411,510	694	4,408,507

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	482,540	474,371
賃貸用不動産等減価償却費	13,188	13,458
減価償却費	56,086	71,352
減損損失	2,552	3,850
のれん償却額	4,039	5,154
支払備金の増減額 (△は減少)	94,552	117,139
責任準備金の増減額 (△は減少)	829,507	293,034
契約者配当準備金積立利息繰入額	8,218	8,264
契約者配当準備金繰入額 (△は戻入額)	77,500	87,500
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	17,238	△11,595
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	△180	152
貸付金償却	369	459
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,804	△2,420
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△190	△69
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	23,658	22,903
利息及び配当金等収入	△1,347,865	△1,386,792
有価証券関係損益 (△は益)	△749,410	△451,269
支払利息	33,476	26,704
為替差損益 (△は益)	△444,926	△453,064
有形固定資産関係損益 (△は益)	1,125	2,191
持分法による投資損益 (△は益)	△10,643	△5,529
関係会社株式売却損益 (△は益)	△34,994	—
再保険貸の増減額 (△は増加)	△212,668	△78,519
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は増加)	△54,059	△251,517
再保険借の増減額 (△は減少)	△55,660	76,163
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は減少)	65,816	△25,677
その他	107,459	87,547
小計	△1,090,465	△1,376,207
利息及び配当金等の受取額	1,487,427	1,554,969
利息の支払額	△43,394	△32,077
契約者配当金の支払額	△84,461	△83,541
その他	△304,509	△383,791
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△44,500	△141,428
営業活動によるキャッシュ・フロー	△79,904	△462,076

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
預貯金の純増減額 (△は増加)	△4,234	△19,326
買入金銭債権の取得による支出	△48,967	△47,029
買入金銭債権の売却・償還による収入	15,459	40,290
金銭の信託の増加による支出	△226,019	△69,896
金銭の信託の減少による収入	162,283	92,300
有価証券の取得による支出	△11,675,124	△10,457,617
有価証券の売却・償還による収入	10,923,203	10,932,077
貸付けによる支出	△788,869	△940,561
貸付金の回収による収入	676,611	863,640
短期資金運用の純増減額 (△は減少)	1,587,013	672,886
資産運用活動計	621,355	1,066,764
営業活動及び資産運用活動計	541,450	604,688
有形固定資産の取得による支出	△38,166	△99,465
有形固定資産の売却による収入	23,283	31,910
無形固定資産の取得による支出	△38,310	△49,547
無形固定資産の売却による収入	1	694
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	12,919
子会社株式の取得による支出	△16,800	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	551,362	963,276
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入れによる収入	256,789	330,130
借入金の返済による支出	△182,470	△298,308
社債の発行による収入	79,440	79,453
社債の償還による支出	△2,132	△129,858
リース債務の返済による支出	△2,966	△3,302
短期資金調達の純増減額 (△は減少)	17,281	109,976
自己株式の取得による支出	△29,999	△199,999
配当金の支払額	△69,855	△68,678
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△500	△120
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	65,587	△180,707
現金及び現金同等物に係る換算差額	28,283	33,341
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	565,328	353,833
現金及び現金同等物の期首残高	1,697,582	2,262,910
現金及び現金同等物の期末残高	2,262,910	2,616,743

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下、「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従い、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。これにより、その他有価証券のうち国内株式は原則として連結会計年度末前1ヶ月平均に基づいた市場価格により評価しておりましたが、当連結会計年度末より連結会計年度末日の市場価格により評価しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に国内外の生命保険会社を子会社等とする保険持株会社であり、これらの会社の経営管理等を行っております。また、これらの会社は保険業法等の規制環境の下にあります。

従って、当社は、傘下の子会社等を基礎としたセグメントから構成されており、「国内生命保険事業」、「海外保険事業」、「その他事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内生命保険事業」は国内の生命保険事業を行っている子会社から構成されており、「海外保険事業」は海外の保険事業を行っている子会社及び関連会社から構成されております。「国内生命保険事業」及び「海外保険事業」のどちらにも該当しない当社、子会社及び関連会社は「その他事業」としており、主に資産運用関連事業であります。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益は、市場実勢価格等に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	国内生命 保険事業	海外保険 事業	その他事業	計		
経常収益(注) 1						
外部顧客からの経常収益	6,789,525	2,222,658	9,209	9,021,393	△811,684	8,209,708
セグメント間の内部 経常収益又は振替高	55,628	20,270	207,107	283,006	△283,006	—
計	6,845,154	2,242,928	216,317	9,304,400	△1,094,691	8,209,708
セグメント利益又は損失 (△)	493,936	94,324	197,539	785,800	△194,903	590,897
セグメント資産	49,031,612	16,628,585	2,518,212	68,178,411	△2,297,249	65,881,161
セグメント負債	45,985,742	15,173,762	607,939	61,767,443	△294,789	61,472,654
その他の項目						
賃貸用不動産等減価償却費	13,439	19	—	13,458	—	13,458
減価償却費	44,646	26,520	186	71,352	—	71,352
のれんの償却額	—	5,154	—	5,154	—	5,154
利息及び配当金等収入	1,004,619	380,242	198,943	1,583,805	△197,013	1,386,792
支払利息	10,391	14,378	3,904	28,673	△1,969	26,704
持分法投資利益又は 損失 (△)	—	1,365	4,163	5,529	—	5,529
特別利益	10,402	364	—	10,766	—	10,766
特別損失	39,431	361	—	39,792	—	39,792
(減損損失)	(3,850)	(—)	(—)	(3,850)	(—)	(3,850)
税金費用	45,810	18,256	950	65,018	—	65,018
持分法適用会社への投資額	—	50,987	36,300	87,287	—	87,287
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	157,222	6,875	5	164,102	—	164,102

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 調整額は次のとおりであります。

- (1) 外部顧客からの経常収益の調整額△811,684百万円は、主に経常収益のうちその他経常収益768,037百万円、経常費用のうち為替差損15,046百万円について、連結損益計算書上は、経常費用のうち責任準備金繰入額、経常収益のうち為替差益にそれぞれ含めたことによる振替額であります。
- (2) セグメント利益又は損失 (△) の調整額△194,903百万円は、主に関係会社からの受取配当金の消去額であります。
- (3) セグメント資産の調整額△2,297,249百万円は、主に関係会社株式の消去額であります。
- (4) セグメント負債の調整額△294,789百万円は、主にセグメント間の債権債務消去額であります。
- (5) その他の項目の調整額は、主にセグメント間取引の消去額であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

【関連情報】

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	国内生命 保険事業	海外保険 事業	その他事業	合計
保険料等収入	3,916,438	1,375,535	—	5,291,973

2 地域ごとの情報

(1) 経常収益

(単位：百万円)

日本	米国	その他	合計
5,434,237	1,545,530	1,229,940	8,209,708

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 経常収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

有形固定資産全体に占める本邦の割合が90%を超えているため、地域ごとの情報の記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%を占めるものがないため、主要な顧客ごとの記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	国内生命 保険事業	海外保険 事業	その他事業	合計
当期償却額	—	5,154	—	5,154
当期末残高	—	56,245	—	56,245

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	4,302円56銭
1株当たり当期純利益	383円15銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	382円96銭

(注) 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	409,353
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	409,353
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,068,380
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—
普通株式増加数(千株)	529
(うち新株予約権(千株))	(529)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	4,408,507
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	694
(うち新株予約権(百万円))	(694)
普通株式に係る連結会計年度末の純資産額 (百万円)	4,407,812
1株当たり純資産額の算定に用いられた連結会計 年度末の普通株式の数(千株)	1,024,462

3 株式給付信託(J-ESOP)により信託口が所有する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は3,903千株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は3,899千株であります。

(重要な後発事象)

当社は、2022年5月12日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

機動的な資本政策の遂行及び資本効率の向上を通じて株主利益の向上を図るため。

(2) 取得の内容

① 取得する株式の種類

普通株式

② 取得する株式の総数

90,000,000株（上限）

③ 株式取得価額の総額

1,200億円（上限）

④ 取得期間

2022年5月13日～2023年3月31日

⑤ 取得方法

取引一任方式による市場買付